



2021年3月期第2四半期

# 決算説明会

2020年11月25日

取締役 常務執行役員 久保 昌宏

証券コード：6741

 日本信号株式会社  
NIPPON SIGNAL CO., LTD.

## 決算ハイライト

- 新型コロナウイルス感染拡大による事業環境の変化により、対前年同期比で減収減益。
- 過去最高の業績であった前年同期と比較すると落ち込みは大きいものの、黒字を維持。

(単位：億円)	2019/3 2Q	2020/3 2Q	2021/3 2Q	
	実績	実績	実績	前年同期比
売上高	356	455	<b>351</b>	▲103
営業利益	7	29	<b>12</b>	▲17
経常利益	12	33	<b>17</b>	▲15
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4	19	<b>13</b>	▲5

## セグメント別① 売上高・セグメント利益

- 交通運輸インフラ事業、ICTソリューション事業ともに減収ながら黒字を維持。

(単位：億円)	2019/3 2Q		2020/3 2Q		2021/3 2Q		前年同期比	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
交通運輸インフラ事業	188	16	215	20	<b>183</b>	<b>18</b>	<b>▲31</b>	<b>▲2</b>
ICTソリューション事業	167	6	240	26	<b>168</b>	<b>8</b>	<b>▲71</b>	<b>▲17</b>
全社費用	-	<b>▲16</b>	-	<b>▲17</b>	-	<b>▲14</b>	-	<b>+2</b>
合計	356	7	455	29	<b>351</b>	<b>12</b>	<b>▲103</b>	<b>▲17</b>

## セグメント別② 受注高・受注残高

(単位：億円)	2020/3 2Q			2021/3 2Q			前年同期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
鉄道信号	241	193	460	<b>190</b>	<b>168</b>	<b>503</b>	▲51	▲24	+43
スマートモビリティ	30	22	14	<b>31</b>	<b>15</b>	<b>20</b>	+1	▲6	+5
交通運輸 インフラ事業	272	215	475	<b>222</b>	<b>183</b>	<b>524</b>	▲50	▲31	+49
AFC	174	149	250	<b>130</b>	<b>131</b>	<b>237</b>	▲43	▲17	▲12
スマートシティ	98	90	32	<b>40</b>	<b>36</b>	<b>15</b>	▲58	▲53	▲16
ICTソリューション 事業	273	240	282	<b>171</b>	<b>168</b>	<b>253</b>	▲101	▲71	▲29
<b>合計</b>	<b>545</b>	<b>455</b>	<b>757</b>	<b>393</b>	<b>351</b>	<b>778</b>	▲152	▲103	+20

## 鉄 道 信 号

新幹線や電鉄分野での信号保安装置の受注・売上。

## ス マ ー ト モ ビ リ テ ィ

管制システム上位装置や道路情報板等の受注・売上。

## A F C

首都圏ならびに中部地区へのホームドア等の受注・売上。

## ス マ ー ト シ テ ィ

X線手荷物検査装置や3Dセンサー等の受注・売上。

## セグメント別③ 国際事業の状況

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、入札日程の延期や受注交渉の長期化が生じ、受注の期ずれが生じた。
- 当社製の無線式列車制御システム「SPARCS」が高く評価されており、導入実績をもとに新興国のインフラ需要に応える営業活動を推進。

(単位：億円)	2020/3 2Q			2021/3 2Q			前年同期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
鉄道信号	241	193	460	190	168	503	▲51	▲24	+43
鉄道信号のうち うち海外	12	46	223	3	19	204	▲8	▲26	▲19
AFC	174	149	250	130	131	237	▲43	▲17	▲12
AFCのうち 海外	5	13	67	1	17	40	▲3	+4	▲26
海外合計	17	60	290	5	37	245	▲12	▲23	▲46

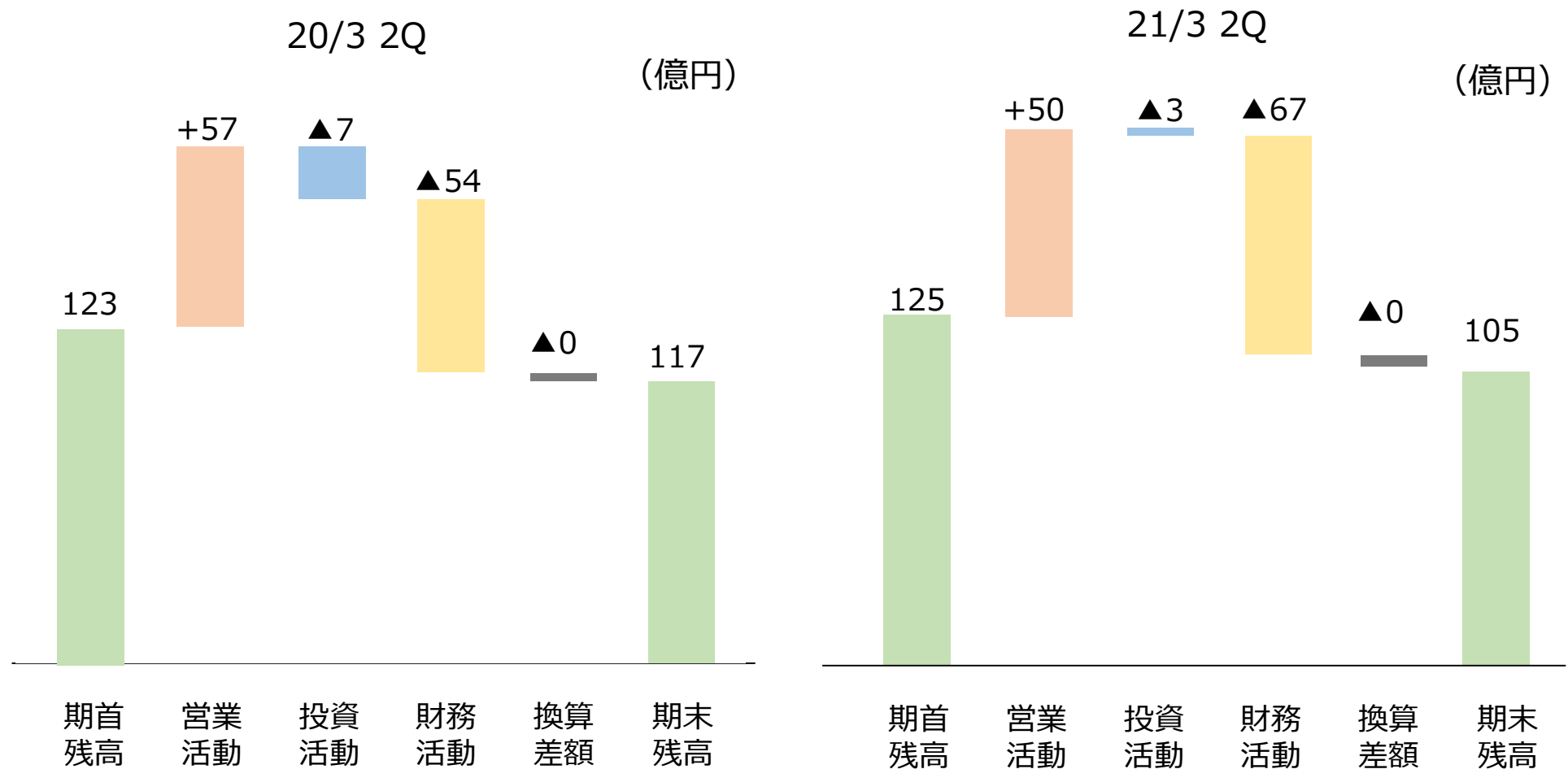
## 財政状況

- 前期末比で売上債権等、有利子負債は減少。
- 総資産圧縮に伴い、自己資本比率は64.6%に増加。

(単位：億円)	2020/3 2Q	2020/3	2021/3 2Q	
			実績	前期末比
総資産	1,314	1,379	<b>1,239</b>	▲140
売上債権・棚卸合計	697	779	<b>647</b>	▲132
有利子負債	99	130	<b>78</b>	▲52
自己資本	812	796	<b>800</b>	+3
売上債権・棚卸比率	53.0%	56.5%	<b>52.2%</b>	▲4.3pt
有利子負債比率	7.6%	9.5%	<b>6.3%</b>	▲3.2pt
自己資本比率	61.8%	57.7%	<b>64.6%</b>	+6.9pt

# キャッシュフロー計算書

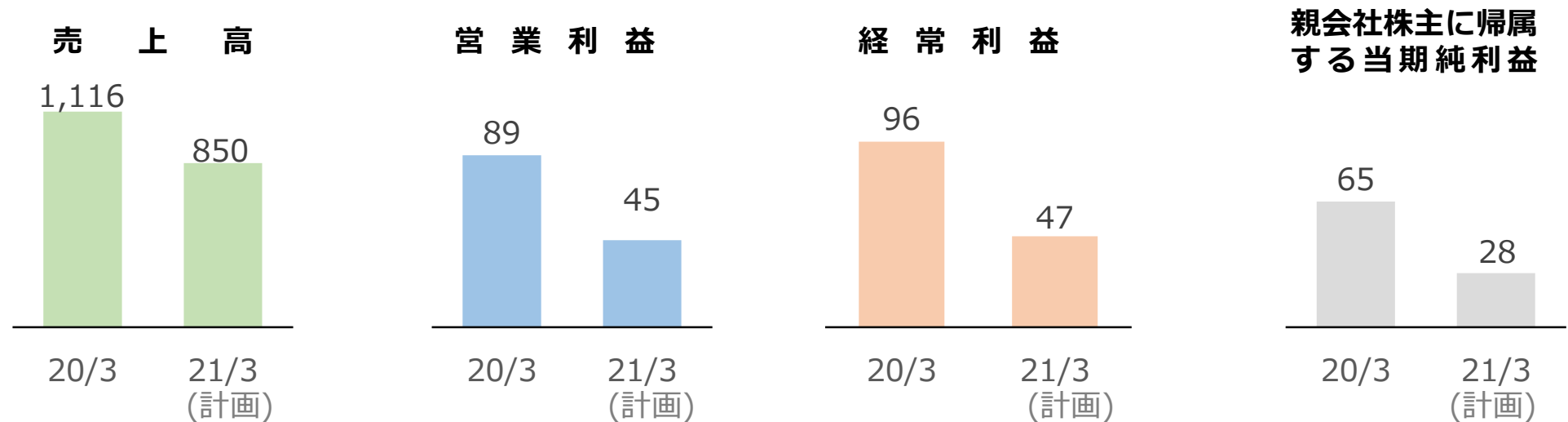
- 売上債権の減少等により、営業活動によるCFは50億円の資金の増加。
- 資金残高は100億円台を維持。



# 2021年3月期 通期計画 計画

■ 2020年8月4日公表値から変更なし。

(単位：億円)	2019/3	2020/3	2021/3	
			計画	前期比
売上高	998	1,116	850	▲266
営業利益	70	89	45	▲44
経常利益	79	96	47	▲49
親会社株主に帰属 する当期純利益	53	65	28	▲37



セグメント別① 受注高・売上高 計画

(単位：億円)	2020/3			2021/3(計画)			前期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
鉄道信号	553	483	481	440	420	501	▲113	▲63	+20
スマートモビリティ	74	76	4	62	60	6	▲12	▲16	+2
交通運輸 インフラ事業	627	559	486	502	480	508	▲125	▲79	+22
AFC	361	358	229	240	280	198	▲121	▲78	▲30
スマートシティ	196	198	21	100	90	22	▲96	▲108	+0
ICTソリューション 事業	558	557	250	340	370	220	▲218	▲187	▲30
<b>合計</b>	<b>1,186</b>	<b>1,116</b>	<b>736</b>	<b>842</b>	<b>850</b>	<b>728</b>	<b>▲344</b>	<b>▲266</b>	<b>▲8</b>

## 鉄 道 信 号

設備の状態を常時監視し、最適なタイミングで修理や交換を行う次世代メンテナンス（CBM）の実現に向けたシステムの導入の推進。

## ス マ ー ト モ ビ リ テ ィ

自動運転の実現に向けた実証実験の積極的な参画。

## A F C

次世代改札機、キャッシュレス決済に関わる技術開発の推進。

## ス マ ー ト シ テ ィ

自動床清掃ロボット、地中レーダの拡販を推進。

## セグメント別②国際事業の状況 計画

- 新型コロナウイルス感染拡大による入札の先送り等が懸念されるが、各プロジェクトの確実な受注に注力し、事業拡大にむけた各種の取り組みを推進。

(単位：億円)	2020/3			2021/3			前期比		
	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高	受注高	売上高	受注残高
鉄道信号	553	483	481	440	420	501	▲113	▲63	+20
鉄道信号のうち海外	64	102	220	82	50	252	+17	▲52	+32
AFC	361	358	229	240	280	198	▲121	▲78	▲30
AFCのうち海外	5	23	56	37	24	70	+32	+0	+13
海外合計	70	126	277	119	74	322	+49	▲52	+45

## セグメント別③セグメント利益 計画

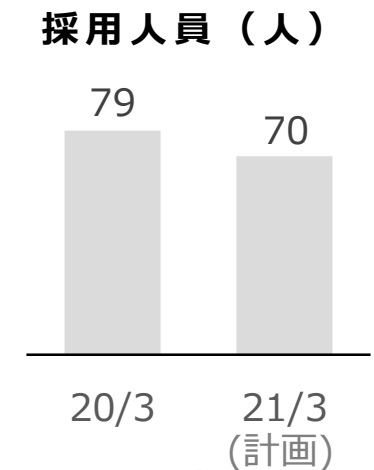
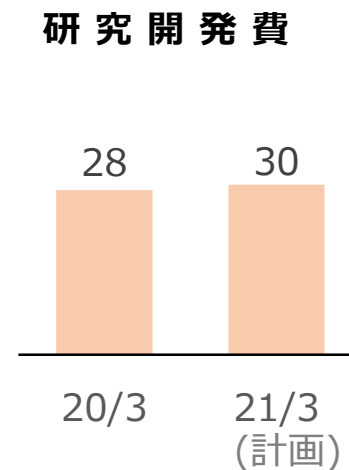
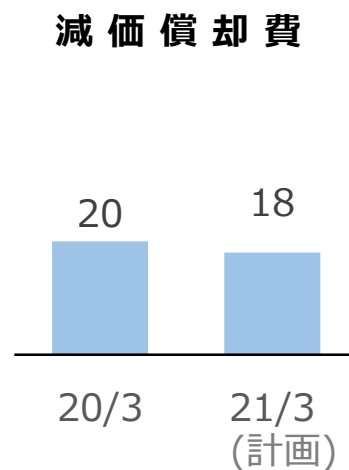
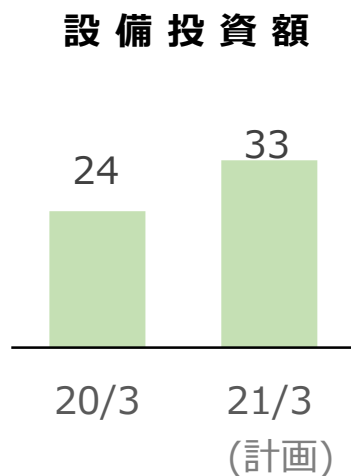
- 市場動向の変化を捉えた製品・サービスの開発を推進。
- 生産性向上によりコスト低減も図り、利益を創出。

(単位：億円)	2019/3	2020/3	2021/3	
			計画	前期比
交通運輸インフラ事業	63	62	56	▲6
ICTソリューション事業	39	62	21	▲41
全社費用	▲32	▲35	▲32	+3
合計	70	89	45	▲44

## 投資関係 計画

- 設備投資は、働き方改革関連や自動試験装置等の生産設備導入を実施。
- 自動運転やロボットの研究開発を強化。

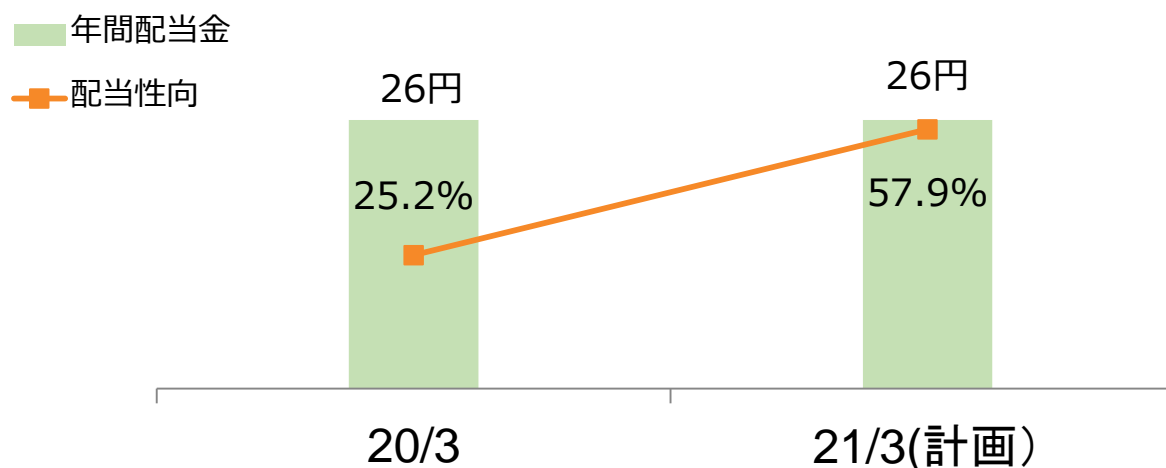
(単位：億円)	2019/3	2020/3	2021/3	
			計画	前期比
設備投資額	19	24	31	+7
減価償却費	21	20	21	+1
研究開発費	24	28	30	+2
採用人員 (人)	43	79	70	▲9



# 利益還元（配当金）について

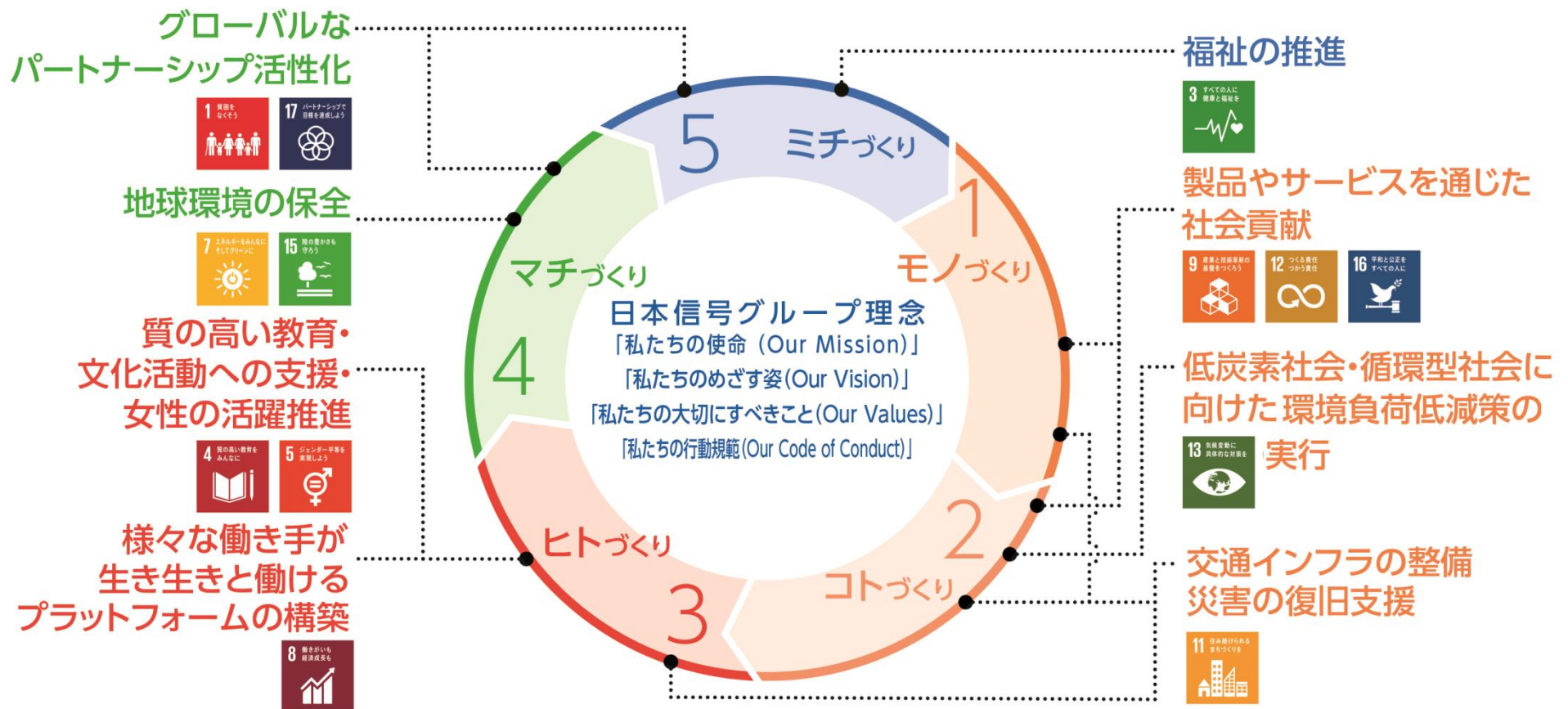
- 厳しい事業環境においても、安定的な配当を継続することを重視。

2020年3月期		2021年3月期（計画）	
<b>年間26円</b>		<b>年間26円</b>	
第2四半期末	7円	第2四半期末	7円
期 末	19円	期 末	19円
配当性向	25.2%	配当性向	57.9%



# 企業価値向上に向けて

日本信号グループは、企業価値を向上し続けていくために、  
「持続可能な開発目標（SDGs）」を意識した経営を進めています。



# 国内トピックス

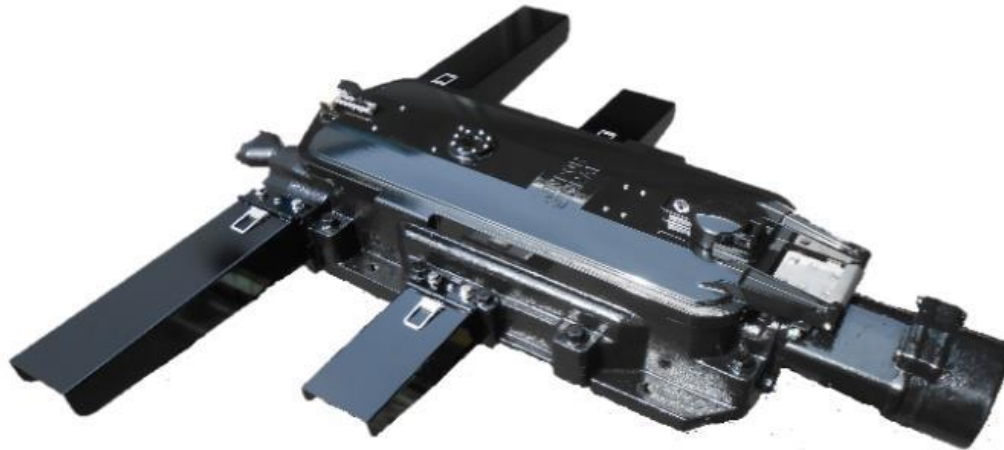
9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



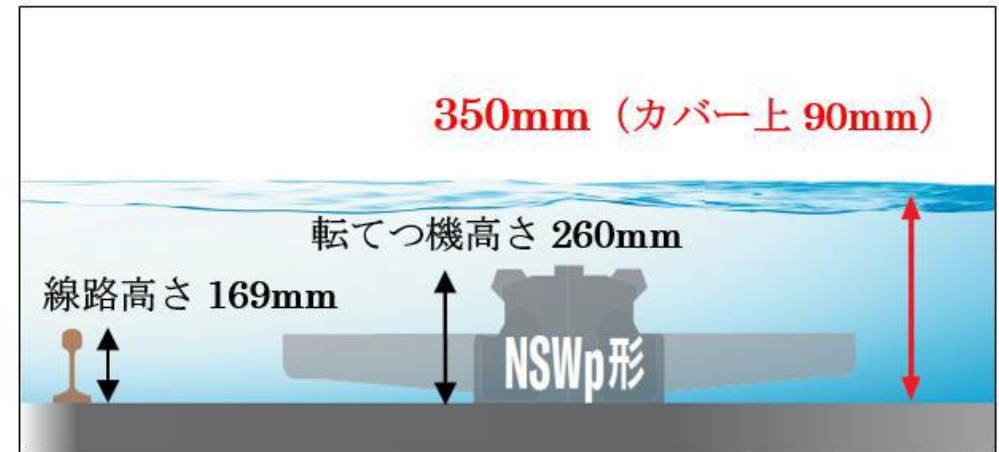
## 耐水形転てつ機（NSWp形）稼働開始

近年の台風やゲリラ豪雨等による線路冠水に対応するため、水没に耐えうる耐水形転てつ機 NSWp 形を開発。従来型では困難であった本体上部までの冠水時（※1）でも、確実な動作を提供。

（2020年11月6日ニュースリリース）



耐水形転てつ機（NSWp形）



耐水イメージ

※1：転てつ機静止状態において耐水性を確保します

# 国内トピックス

9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



## 第5世代移动通信システム（5G）総合実証実験に参画

5Gを活用し、交差点の画像より車両や交差点の危険を検知・解析し、情報を車両に伝送する実証実験に参画。災害発生時の迅速かつ安全な移動を実現することで、信号交差点における二次災害の防止と、平常時の事故減少への活用を目指す。

(2020年4月20日ニュースリリース)



実際の実験現場



概要図

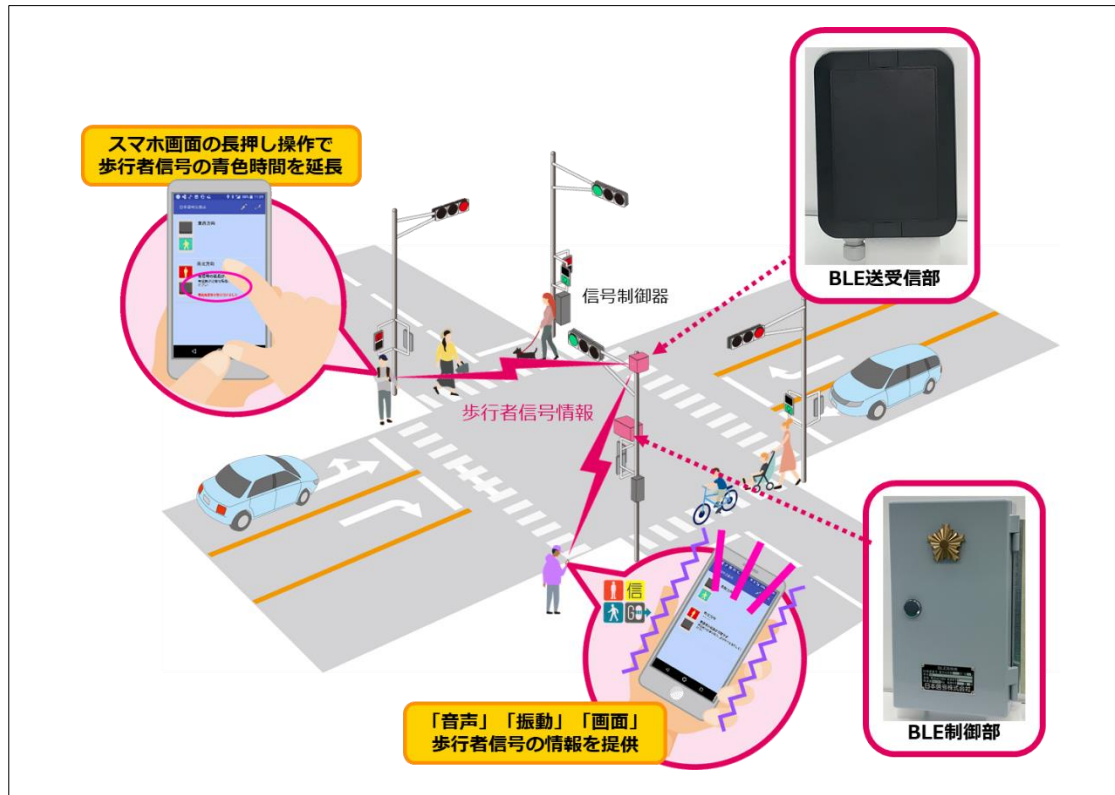
# 国内トピックス

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



## 歩行者信号の情報を提供するアプリ「信GO!」をリリース

交通制約者の方々の暮らしが、より安心、快適になるように、歩行者信号の情報を提供するアプリケーション「信GO!」をリリース。  
使用可能箇所も順次拡大。 (2020年4月27日ニュースリリース)



使用方法



実際のアプリ画面

# 国内トピックス

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



## 東急線 全64駅ホームドア設置完了に貢献

東急電鉄株式会社様の田園都市線、大井町線の41駅に当社製ホームドアを納入。



青葉台駅ホームドア

## 国内トピックス

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



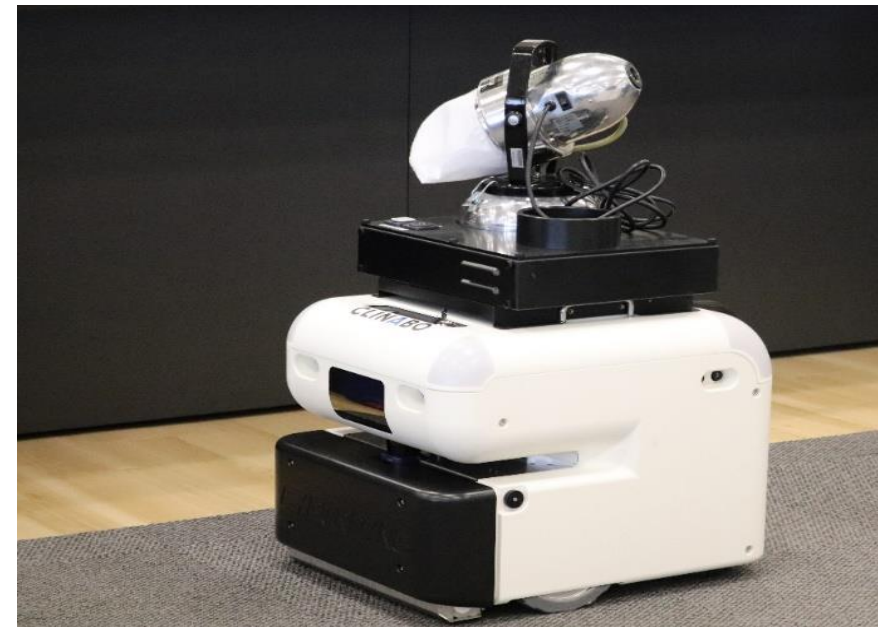
### 除菌・清掃ロボット「CLINABO CL02」を発売開始

CYBERDYNE株式会社製造の吸塵型清掃ロボットの販売を開始。  
オプションとして除菌剤噴霧器が搭載でき、次亜塩素水等を使用して  
駅や病院など公共空間をはじめとした様々な場面での除菌作業が可能。

(2020年5月19日ニュースリリース)



CLINABO CL02



除菌剤噴霧器搭載のCLINABO CL02

# 海外トピックス

## 世界にビジネスを展開

# 28

の国と地域

慢性的な交通渋滞と深刻な大気汚染を軽減する「鉄道」の需要は、世界的に高まっています。日本信号は国内で得た技術力とノウハウを活かし、活躍の場を世界に拡げています。



# 海外トピックス

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



## ウガンダ共和国へ交通信号システムを納入

ウガンダ共和国の首都カンパラの交通渋滞緩和を目的に、交差点を制御する当社製の交通信号システムを納入。



日本での研修の様子



現地での様子

# CSRトピックス

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



## 鉄道関係功労者大臣表彰を受賞

当社取締役会長 降旗 洋平が、国土交通大臣より、鉄道関係功労者を表彰する「令和2年（第27回）『鉄道の日』鉄道関係功労者大臣表彰」を受賞。（2020年10月14日ニュースリリース）



# CSRトピックス



## 2020年7月豪雨に関する支援を実施

2020年7月3日から7月31日に発生した豪雨で、被害の大きかった取引先ならびに当該地域の授産施設に対し、義捐金を贈呈。  
(2020年11月6日ニュースリリース)



熊本県 球磨村 渡地区



熊本県総合福祉センター様

# CSRトピックス



## 「NIPPON SIGNALグローバルチャレンジ」奨学金

埼玉県が実施する、「埼玉発世界行き」奨学金支給制度に参加し、「NIPPON SIGNAL グローバルチャレンジ」奨学金を設定。「**貧困地域の開発と発展に協力する**」という目標実現に向け、アフリカと南米の地域研究を行う学生の留学を支援。



報告会の様子



感謝状贈呈式の様子

# CSRトピックス

1 貧困をなくそう

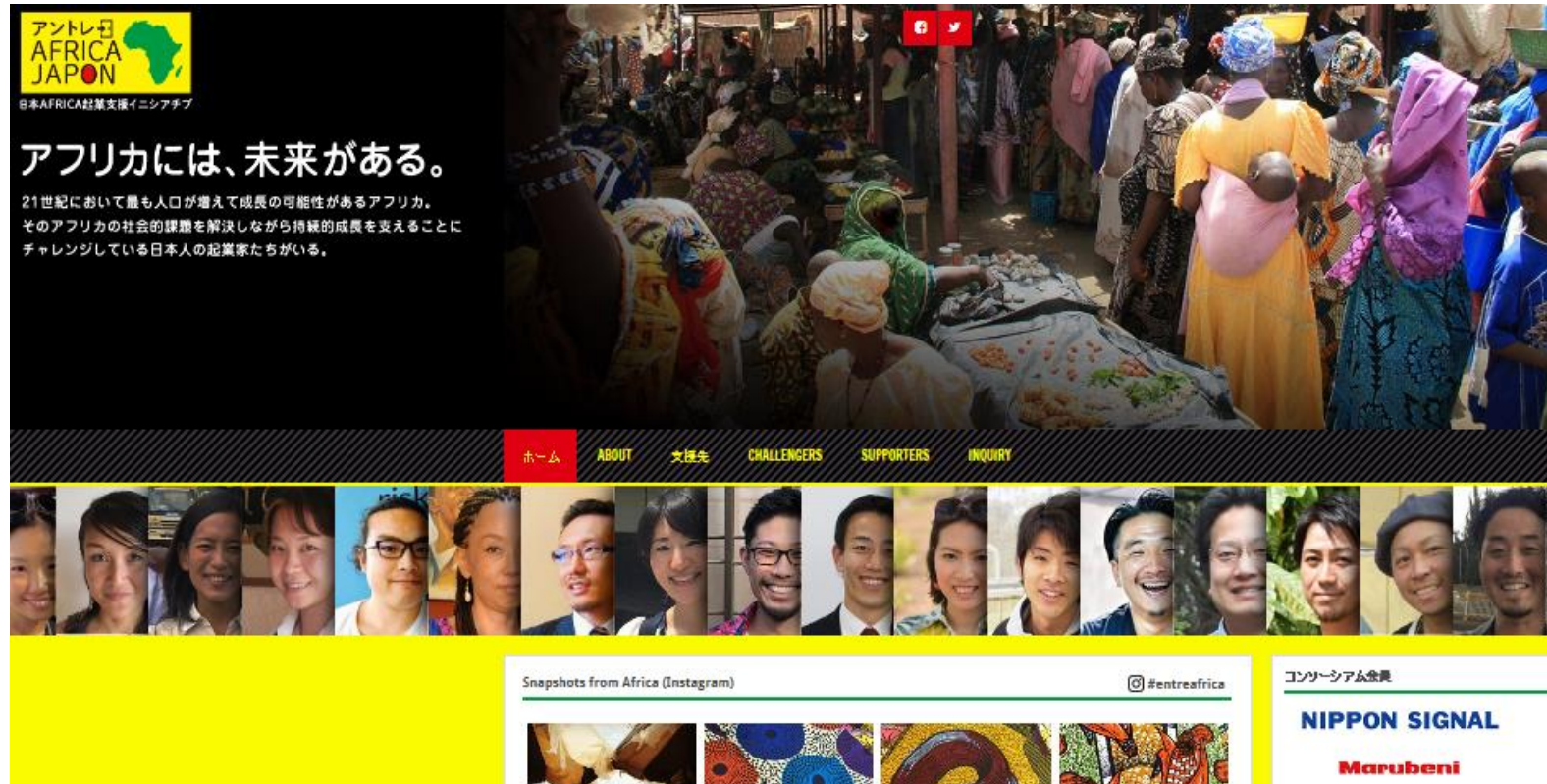


17 パートナーシップで目標を達成しよう



## アフリカで起業にチャレンジする若者を支援

「アフリカ起業支援コンソーシアム」にゴールド会員として協賛し、アフリカで起業する若手日本人起業家を支援。





## 注意事項

業績予想等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、これらの予想とは大きく異なる可能性があります。